

スタンダード学習心理学

松井 豊監修／青山征彦・茂呂雄二編

A5判・248頁・2色刷・2484円

本書は、1920～30年代に旧ソ連において活躍し、近年再評価も著しいヴィゴツキーの方法論に影響を受けた著者陣が、その研究成果を余すところなくまとめた学習心理学の新しい教科書である。これまで、主に動物を研究対象としてきた学習を、行動ではなく活動を視点とすることで、複雑さをもった「人間の学習」としてとらえ直し、その「在り方」や「成り方」、さらに遊びのもつ可能性といった視点を中心に論じる。

主要目次 人間の学習 学習と身体 — 潜在学習のプロセス 学習と社会 仕事場の学習 越境論へ、そして分散ネットワーク型学習論へ — 社会的交換の一次モードと二次モード 理科の学習 道徳の学習 総合学習の支援 メディア・リテラシーと心理学 学習と「なること」 組織の学習 行為の誤帰属と学習

産業と組織の心理学

池田 浩編

A5判・264頁・2色刷・2538円

本書は、産業革命以降の問題意識の中から誕生し、近接分野とも関連しながら発展を遂げてきた産業・組織心理学の教科書です。採用や人事評価、キャリア、リーダーシップ、ワークモチベーション、メンタルヘルスなどの多様なテーマについて、定説から最新の動向まで幅広く取り上げました。分かりやすさのため、平易な文章を用い、視覚的に理解しやすい図表を多数盛り込みました。初学者の方、これから社会に出て働くこうとする方、すでに働いていて知見を実践に活かそうとする方にもおすすめの一冊です。

主要目次 産業・組織心理学への招待 採用と面接 人事評価 組織への適応と職務行動 ワーク・モチベーション メンタルヘルスと心の強さ キャリア発達 職場集団のダイナミックス リーダーシップ 仕事の能率と安全 マーケティングと消費者行動

ルールを守る心 逸脱と迷惑の社会心理学

北折充隆著

四六判・256頁・1944円

私たちは、生まれてから死ぬまで、ずっとルールに従って生きています。しかしながら、ルールを守る、破るとはどのようなことなのか、社会規範から逸脱するとはどういうことなのか、迷惑行為を抑止するためにはどうしたらよいのか……といったことについては突き詰めるとよく分かっているのが実情ではないでしょうか。本書では、そのような問題について社会心理学の立場から長年研究を重ねてきた著者が、概念の混乱を整理しながら、これまでに行われてきた研究を分かりやすく紹介します。さらに、それらの知見を踏まえて、「考える」ことの大切さも強調しています。

主要目次 社会的迷惑とは何か 逸脱行為とは何か 正しいを考える 迷惑行為・ルール違反の抑止策 ルール研究の今後 ルールを突き詰める

数学が苦手でもわかる

心理統計法入門 基礎から多変量解析まで

芝田征司著

A5判・232頁・2色刷・2376円

心理学を学ぶ上で「統計」は避けては通れないものですが、数学が苦手な学生は多いようです。本書は、主にそのような方を対象とした心理統計法の入門書です。数学が苦手でも理解しやすいように複雑な数式や数学的な表現・用語を避け、日常的な言葉を用いて説明するよう心がけました。記述統計の基本から多変量解析について最低限必要な知識まで、心理統計の授業についていけるかどうか不安な方におすすめの一冊です。

主要目次 データの種類 データを要約する指標 関係を要約する指標 データの視覚化 推定と検定 平均値の検定 分散分析 度数・比率の検定 検定結果の解釈と報告 回帰分析 因子分析 構造方程式モデリング (SEM)